

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（1月）

留学先：Clemson University

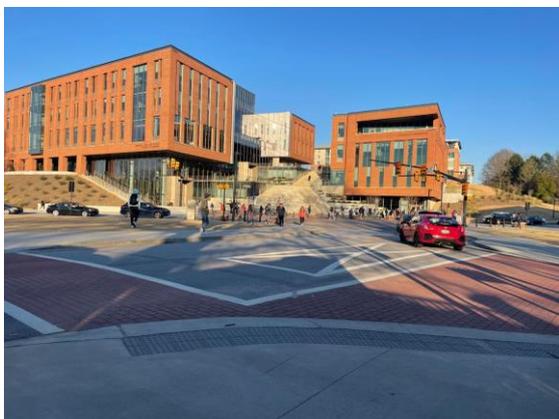
氏名：奥村颯太

【はじめに】

こんにちは。福井大学国際地域学部3年の奥村颯太です。アメリカのクレムソン大学で2022年1月から5月までの1学期間を交換留学生として過ごす予定です。昨年8月から2学期間の留学が新型コロナウイルスの影響で中止になっていた僕にとっては待ちに待った留学生活です。月例報告書第1回はクレムソン大学の概要と僕の留学生活のスタートについて紹介します。

【クレムソン大学について】

クレムソン大学はサウスカロライナ州の州立大学です。アメフトの強豪で有名ですが他のスポーツにもかなり力を入れており、2021年にはサッカー部が全米王者になっています。以前留学していた方が報告していた部分は簡単に済ませますが、とにかく規模が大きく施設が充実している大学です。新型コロナウイルスの影響もあるのか、交換留学生は秋学期から来ている学生を含め12人、僕以外は全員ヨーロッパ出身です。正規留学生にはアジアから来ている学生もいますが、今のところ日本人学生の存在は耳にしたことがありません。僕がクレムソン大学を留学先に選んだのは福井大学の協定校のなかで最も日本人にとって厳しい環境になるということを知ったからです、実際にその通りで英語漬けの生活をした方には最適な環境だと思います。



↑ ビジネス系の授業が行われる建物



↑ キャンパス中央の場、奥に見えるのが図書館

【留学前にした準備】

ビザ取得、予防接種などアメリカ留学に必須となる準備は多くありますが、それ以外に現地で使えるsimカードの手配を渡航前にしておくべきだと思います。到着してから購入するという選択肢もありますが、クレムソン大学に近いグリーンビルの空港、クレムソン大学近辺に携帯ショップはありませんでした。実際に他国からの留学生でsim取得に苦労している人もいます。加えて空港-ホテル間など、最初の数日はほぼUberで移動することになるのでここで電波が使えるかどうかは重要だと思います。日本で契約できるアメリカのスマホプランは多くあり、値段も現地で契約するのと変わりはありません。僕はアメスマモバイルの容量無制限で月額60ドルのプランを利用しています。

お金についてはクレジットカードとデビットカードを1枚ずつ持ってきています。一度キャンパス保険やミールプランの支払いがあった日にデビットカードの1日の支払い限度額に達してしまいスーパーでの支払いができなかったことがありました。このようにまとまった額のお金が必要になる場合もあるので、それに対応できる準備が必要だと思います。

【留学生活のスタート】

1月8日に成田空港を出発し、ダラスを経由し現地時間8日深夜にクレムソンにほど近いグリーンビルに到着、近隣のホテルで一泊して翌日に無料のシャトルバスを利用してお昼頃にクレムソンに到着しました。ここまでは順調だったのですが、渡航1ヶ月前から契約に向けた話をしていた下宿先に向かったところ「その部屋他の人が先に入居したから」と門前払いされてしまい僕の留学生活は部屋探しから始まることとなりました。

とはいえ新学期直前になって空き部屋のあるアパートは少なく、いくつか連絡したなかでやっと見つかったのはキャンパスから少し離れた湖のほとりにある4人部屋のアパートでした。家賃は付近の学生アパートの相場の半分程度ですがGoogleレビューはなんと☆2。土曜日に到着したこともあり入居は最短で週明けの月曜日ということで週末の2日間をAirbnb(エアビー)を利用して宿を探すことになりました。

日本でAirbnbといえばグループで古民家に泊まるイメージですが、アメリカでは宿泊先を様々な形態から選択することができます。ここで僕が留学初日に下宿先から追い出されてしまったあなたにおすすめしたいのは絶対にホームステイです。アメリカの大学は地域コミュニティの中心であり地元の方の大学愛は相当なものなので、その大学への留学生であればかなりの確率で歓迎してもらえます。僕が宿泊先に到着した際にホストファミリーに事情を伝えたところ、キャンパスツアーをしてくれたり生活必需品を譲ってくれたり大変お世話になりました。別れる際には連絡先を交換して現在も気にかけていただいています。この結果は決して意図していたものではありませんが、Airbnbが現地で頼れる人を見つける1つのツールになることを知ってもらいたいです。

こうしてなんとか入居したアパートですが、トイレは真っ黒、バスタブはベトベトで排水溝が詰まっている、家具付きプランにしたのに部屋にあるのはタンスとベッドとマットレスだけ。☆2の実力を見せつけられた瞬間でした。管理人の方に連絡したところ流石にバスタブは綺麗にしてもらえましたが、その夜は凍えて過ごすことになりました。最初の3日間で起きたトラブルは実はこれだけではありませんが、不安を乗り越えて謎に冷静だったため無事に乗り越えることができました。



↑キャンパス内は夜でも明るいです



↑ルームメイトとの写真

そんなバタバタのスタートを切った僕の留学生活ですが、ルームメイトとすぐに打ち解けることができ、他の留学生や授業で隣になった現地学生と仲良くなれたりと楽しいこともたくさんあります。まだ始まったばかりの僕の留学生活ですが、1学期間はあっという間のものだと思うので1日1日を無駄にせず、有意義な時間を過ごしていきたいと思います。次回は僕が受講している授業や1週間の生活の流れについて紹介する予定です。最後まで読んでいただきありがとうございました！